VAD-C 画音監視ソフト

操作説明書

Ver.1.0



目	次

$^{\circ}$	ージ
------------	----

1.	概要		З
	1.1 3	リステム構成図	З
2	機能概要	要	3
 2		~	1
J.			4
	3.1		4
	3.1.1	アフーム Trap 受信と GUI 処理	.4 1
	3.	1.1.1.1	4
	3		5
	3.1.2	VAD-C 毎のアラーム状態表示	.7
	3.1.3	CH 詳細 自自	.8
	3.1.4		.9
	3.1.5		.9
	3.1.6	アフーム先生時のアフーム枠表示1	0
	3.2 2	5.41.21.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	1
	3.2.1		1
	3	2.1.1 表示 MV 敛設定1	1
	3	2.1.2 接続設定	2
	3.	2.1.3 時刻同期設定	4
	3	.2.1.4 Trap 送信先設定1	6
	3	.2.1.5 CSV ログ設定1	7
	3.2.2	アラーム1	8
	3	.2.2.1 アラーム設定1	8
	3	.2.2.2 アラームログ・音声設定2	3
	3	.2.2.3 アラーム枠幅設定	6
	3.2.3	レイアウト編集	27
	3.3 C	コグ操作2	8
	3.3.1	ログ検索2	8
	3.3.2	ログ削除3	; 1
	3.4 税	幾器状態参照	2
	3.4.1	バージョン情報3	2
	3.4.2	時刻参照・設定	3
	3.4.3	Trap 送信先	;4
	3.4.4	レベル3	5
	3.4.5	しきい値3	6
	3.4.6	マスク値3	7
	3.4.7	アラーム状態	8
	3.4.8	ボードステータス3	9
	3.5 \	ノフトウェアバージョン情報	0
	3.6 5	7ルチビュー機能	1

3.6.1	レイフ	アウト編集	42
3.6	.1.1	動作プリセットの選択	.43
3.6	.1.2	ユーザープリセットの編集	46
3.6	.1.3	背景色の設定	51
3.6	.1.4	ロゴ表示設定	52
3.6	.1.5	分割画面背面にあるロゴの操作	54
3.6	.1.6	ロゴデータの変更	.55
3.6	.1.7	ロゴデータの送信	56
3.6	.1.8	元に戻す・やり直し	57
3.6.2	初期(	۲	58
3.6	.2.1	出荷時設定に戻す	58
3.6	.2.2	動作プリセットのレイアウトを初期化	58
3.6.3	チャン	ンネル別画面詳細設定	59
3.6	.3.1	画面表示のON/OFF	60
3.6	.3.2	画面ポジション/サイズ設定	60
3.6	.3.3	チャンネル枠設定	61
3.6	.3.4	枠情報の保存	62
3.6	.3.5	チャンネル名表示設定	.63
3.6	.3.6	オーディオバー表示設定	64
3.6	.3.7	音声出力設定	.65
3.6.4	設定者	チャンネル切り替え	66
3.6.5	設定の	の更新	66
3.6.6	設定の	のリセット	66
3.6.7	マルラ	チビューワへのレイアウト設定の送信	67
3.6.8	マルチ	チビューワからの設定値の取得	68
3.6.9	アラー	ーム設定	69
3.6.10	ステー	ータス表示	70
3.6.11	設定値	直のエクスポート	71
3.6.12	設定値	直のインポート	72

本書は、VAD-C画音監視ソフト(以下、監視ソフト)の操作について説明するものです。

# 1.1 システム構成図



# 2. 機能概要

機能名称	機能内容
画音監視	アラーム Trap 受信と GUI 処理
	VAD-C 毎のアラーム状態表示
	CH 詳細画面(CH 毎のミュート・CH 毎のアラーム設定種別変更)
	アラーム発生時のログ表示
	アラーム発生時の音声発報
	アラーム発生時のアラーム枠表示
各種設定	設定の変更・保存
時刻補正	外部から時刻取得(NTP・HTTP)
	定期的な時刻取得・VAD-Cへの時刻補正
死活監視機能	VAD-Cの定期的な機器状態取得と状態判定
ログ操作	ログの検索
	ログの削除
	ログの CSV 保存
機器状態参照機能	状態の参照
マルチビュー	VAD 毎のマルチビュー設定
(以下 MV)機能	

内容	最大数
VAD-C 接続数	10台(200CH)
ログ保持数	メイン画面表示:1000 件 ログ検索:50,000 件
設定種類数	100
MV レイアウト	28(VAD-C每)
プリセット数	

# 3. 機能詳細

# 3.1 画音監視

# 3.1.1 アラーム Trap 受信と GUI 処理

音監視システム						
テル アラール レイアウ	ト編集 ログ操作	秋熊参昭 へい	レプ			
- 裕知中						
E						
DNo1			VADNo2	VADNo3	VAD	No4
			THE REAL			
CH1 CH2	СНЗ	CH4				
CH5 CH6	CHZ	CUR				
	CIII/	cho				
CH9 CH10	CH11	CH12				
CH13 CH14	CH15	CH16				
_						
						8
すべて ログ	更新中			752 / 752		
1日时 VAD	No CHNo	CH:名称			マスクわ エラー横	^
18/09/18 20:48:07		5 045	ママカ信を町におけしました。			
18/09/18 20:48:07		0	VADANI / TOPUTUL & A			
18/09/18 20:48:08			VADNo1とTCP接続しました			
18/09/18 20:54:58	0	0	エラー検知を開始しました			
18/09/18 20:54:58	1	5 045	(発生)音声の無音		30 2018/09	
					30 23 18/09	
18/09/18 21:01:35			エラー検知を停止しました			
18/09/18 21:02:23	0	0	エラー検知を開始しました			
					30 23 13/39	
18/09/18 21:03:14		1 (11)	マラーノ 読定種別 変更ほどういい	→設定No2	Shi Arusyne	
18/09/18 21:03:14		1 011	レメント All All All All All All All All All Al			
18/09/18 21:03:14		5 CH5	しきい値SETに成功しました。			
18/09/18 21:03:14		1 CH1	マスク値SET(こ成功しました。			
18/09/18 21:03:14	1	5 CH5	マスク値SET(に成功しました。			
18/09/18 21:03:14	1		(我生)音声动荡着		30 2014/01	
					30 28 18/09	
18/09/18 21:03:58		1 CH1	確認を行いました			
18/09/18 21:04:00		0	エラー検知を行き止しました			
18/19/18 21:04:01		1 01				
					30 20.18/04	
					30 20 14/04	
18/09/18 21:04:01	1	5 CH5	(発生)音声赤裸音		30 20 18/09	
18/09/18 21:04:36	1	1 CH1	アラーム設定種別変更[設定No2	→設定No1]		
18/09/18 21:04:36	1	1 CH1	しきい値SETに成功しました。			
18/09/18 21:04:36		2 CH2	しきい値SETに成功しました。			
18/09/18 21:04:36		1 CH1	マスク値SET(に成功しました。			
18/09/18 21:04:36	1	2 0H2	マスク値SETに反功しました。		2019/00	
8/09/18 21:04:35		1 (11)	(四)約音声の3無音		2018/09	
18/09/18 21:05:02		1 0+1	確認を行いました		2018/09	
18/09/18 21:05:04		1 CH1	ミュートを設定しました			
18/09/18 21:21:41			ミュートを解除しました			E

VAD-C よりアラーム Trap を受信した際に、VAD-C 画面でのアラーム表示・ログ表示・ MV 画面への枠表示・音声発報を行ないます。

3.1.1.1 検知 ON/OFF



・再度クリックする事で監視ソフトでのエラー検知を停止します。

## 3.1.1.2 VAD-C 画面

■ 画音監視シス:	FL					
システム アラ・	ーム レイアウ	▶編集 ログ操	作状態参照へい	ルプ		
17-						
VADNo1				VADNo2	VADNo3	VADNo4
СН1	СН2	СНЗ	CH4			
CH5	CH6	СН7	CH8			
СН9	СН10	CH11	CH12			
CH13	CH14	CH15	CH16			

VAD-C 毎のアラーム状態が表示されます。

CH の並び・位置・サイズはマルチビュー機能にて設定されたプリセット内容が反映されます。 表示する VAD-C の数は 3.2.1.1「表示 MV 数設定」で設定できます。

・VAD-C システムエラー

①VAD-C 切断状態

監視ソフトでは 10 秒毎に VAD-C に対してヘルスチェックを実施しています。

VAD-C とのヘルスチェックが失敗した場合、VADNoの部分が赤色表示となります。

VADNo1		

ヘルスチェックが正常になった場合、黒色表示となります。

VADNo1		

②ステータスエラー

VAD-CからステータスエラーTrapが通知された際にVADNo右側に以下が表示されます。

VADNo1 電源1異常 ファン異常

• CH 表示

CH 毎の状態が表示されます。CH 名称は 3.2.1.2「接続設定」で設定できます。 CH ボタンを右クリックする事で 3.1.3「CH 詳細画面」が表示されます。 表示内容は以下となります。

①エラー検知停止 or ボード無し



# 3.1.2 VAD-C 毎のアラーム状態表示

MM VADアラーム状態							X	
VADNo1								
[1080i/59.94]		[1080i/59.94]	Mute	[unknown]	ボード無	[unknown]	ボード無	
[1080i/59.94] [音声エラー]		[unknown]	ボード無	[unknown]	ボード無	[unknown]	ボード無	
[unknown]	ボード無	[unknown]	<b>ボード</b> 無	[unknown]	ボード無	[unknown]	ボード無	
[unknown]	ボード無	[unknown]	ボード無	[unknown]	ボード無	[unknown]	ボード無	

VADNo1		
VAD-C 画面の		をダブルクリック

する事で、本画面を表示する事が出来ます。

入力信号状態・ジャンル毎のアラーム発生状態(フリーズ/ブラック・音声エラー・SDIエラー)・ ミュート状態・ボード有無状態が表示されます。

※アラーム状態による CH パネルの色変化はありません。

CH の並び・位置・サイズは 3.6.1「レイアウト編集」にて設定されたプリセット内容が反映されます。

・ミュート設定

CH パネルをダブルクリックする事で CH 毎のミュート ON・OFF を設定できます。

• CH 詳細画面表示

右クリックする事で3.1.3「CH詳細画面」が表示されます。

# 3.1.3 CH 詳細画面

VADNo1 CH1				×
VADNo1 CH1			.)犬能	
ミュート設定 ダブルクリックで切替 ミュートOFF アラーム設定種別 設定No1	同期状態 映像ステータス フリーズ&無音 音声Ch1(L) 音声Ch2(R) 音声Ch3(C) 音声Ch3(C) 音声Ch3(LFE) 音声Ch5(LS) 音声Ch5(LS) 音声Ch6(RS) 音声Ch6(RS) 音声Ch8(Rt)	— 73-2 正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正	入力信号フォーマットエラー EDHエラー ANCデータチェックサムエラー CRC(Y)サムエラー CRC(C)エラー ラインナンバーエラー TRSエラー DBN(HD)エラー DBN(SD)エラー BCHエラー IlligalCodeエラー	<b>田田田田田田田田田</b> 田 田田田田田田田田 田田田田田 田田 田田 田田 田田 田

3.1.1.2「VAD-C 画面」の CH パネル右クリック、または 3.1.1.3「VAD アラーム状態画面」 の CH パネルを右クリックする事で本画面を表示する事が出来ます。

本画面では CH 毎のアラーム発生状態の表示・ミュート設定・アラーム設定種別の選択が 行えます。

・ミュート設定



• アラーム設定種別の選択

設定№1

を選択する事で CH 毎のアラーム設定種別を選択できます。

選択後は VAD-C に対して選択された設定種別のしきい値・マスク値が SET されます。 しきい値・マスク値は 3.2.2.1「アラーム設定」で編集が出来ます。

# 3.1.4 ログ表示

1グ画面							
<u>चेल</u> र	ログ更新・	Þ			743 / 762		
ログ日時	VADNo	CHNo	CH名称	内容	マスク秒	エラー検知日時	エラー維続時間
2018/09/18 21:02:23							
2018/09/18 21:03:14		1	1 CH1	アラーム設定種別変更[設定No1→設定No2]			
2018/09/18 21:03:14		1	1 CH1	しきい値SETに成功しました。			
2018/09/18 21:03:14		1	5 CH5	しきい値SETに成功しました。			
2018/09/18 21:03:14		1	1 CH1	マスク値SETに成功しました。			
2018/09/18 21:03:14		1	5 CH5	マスク値SETに成功しました。			
2018/09/18 21:03:14		1	1 CH1	(発生)音声か#無音		30 2018/09/18 21:02:45	
2018/09/18 21:03:58		1	1 CH1	確認を行いました			
2018/09/18 21:04:00		0	0	エラー検知を停止しました			
2018/09/18 21:04:01		0	0	エラー検知を開始しました			
2018/09/18 21:04:01		1	1 CH1	(発生)音声の3無音		30 2018/09/18 21:03:32	
2018/09/18 21:04:01		1	1 CH1	(発生)音声か+無音		30 2018/09/18 21:03:32	
2018/09/18 21:04:01		1	5 CH5	(発生)音声の3無音		30 2018/09/18 21:03:32	
2018/09/18 21:04:01		1	5 CH5	(発生)音声か*無音		30 2018/09/18 21:03:32	
2018/09/18 21:04:36		1	1 CH1	アラーム設定種別変更[設定No2→設定No1]			
2018/09/18 21:04:36		1	1 CH1	しきい値SETに成功しました。			
2018/09/18 21:04:36		1	2 CH2	しきい値SETに成功しました。			
2018/09/18 21:04:36		1	1 CH1	マスク値SETに成功しました。			
2018/09/18 21:04:36		1	2 CH2	マスク値SETに成功しました。			
2018/09/18 21:04:36		1	1 CH1	(回復)音声は3無音		2018/09/18 21:03:32	00:01:04
2018/09/18 21:04:36		1	1 CH1	(回復)音声dn4無音		2018/09/18 21:03:32	00:01:04
2018/09/18 21:05:02		1	1 CH1	確認を行いました			
2018/09/18 21:05:04		1	1 CH1	ミュートを設定しました			
2018/09/18 21:21:41		1	1 CH1	ミュートを解除しました			
2018/09/18 21:21:46		1	2 CH2	ミュートを設定しました			
2018/09/18 21:31:58		1	2 CH2	ミュートを解除しました			
2018/09/18 21:31:59		1	2 CH2	ミュートを設定しました			
2018/09/18 21:37:42		1	5 CH5	ミュートを設定しました			
2018/09/18 21:37:43		1	5 CH5	ミュートを解除しました			
2018/09/18 21:37:43		1		(発生)音声の:無音			
2018/09/18 21:37:43		1	5 CH5	(先生)音声如無音		30 2018/09/18 21:37:14	
2018/09/18 21:49:43		1	1 CH1	ミュートを設定しました			
2018/09/18 21:51:32		1	5 CH5	ミュートを設定しました			
2018/09/18 21:51:44		1	1 CH1	ミュートを解除しました			
2018/09/18 21:51:47		1	6 CH6	ミュートを設定しました			

アラーム発生/回復、設定変更、VAD-CへのSET 成否についてログ表示されます。

**ログ更新中**ボタンをクリックすると、ログ更新を一時停止します。

**ログ更新一時停止中** ボタンをクリックするとログ更新を再開します。

・ボタンの右側には「選択中のログ No./現在のログ総数(最大 1,000 件)」が表示されます。

# 3.1.5 アラーム発生時の音声発報

- ・アラーム発生時に音声発報を行います。
- ・音声内容は「CH毎の音声内容」+「アラーム音声内容」となります。
- 発報中は 3.1.1.2「VAD-C 画面」の CH ボタンクリック、またはアラーム回復時に 音声発報を停止します。
- ・音声内容は 3.2.1.2「接続設定」及び 3.2.2.2「アラームログ・音声設定」で設定変更が できます。

# 3.1.6 アラーム発生時のアラーム枠表示

- •3.1.1.2「VAD-C 画面」の CH 表示と連動して MV 画面にアラーム枠を表示します。
- ・「検知中・アラーム発生」「検知中・アラーム発生・確認」「検知中・アラーム発生→回復」 はボタン色と同様の枠色となり、その他の場合は3.6.3.3「チャンネル枠設定」で設定した プリセットの枠を表示します。
- ・アラーム枠の幅は3.2.2.3「アラーム枠幅設定」で設定変更できます。
- 表示例①:検知停止/ミュート/検知中正常状態





表示例②:検知中アラーム発生

CHパネル

MV 表示



点滅

表示例③:検知中アラーム発生→CHパネルクリック(確認)



# 3.2 各種設定

## 3.2.1 システム

## 3.2.1.1 表示 MV 数設定

◇3.1.1.2「VAD-C 画面」に表示する VAD-C の行数及び列数を設定できます。



(1)本画面の起動

メニューバーの「システム」→「表示 MV 数設定」をクリックします。

## (2)モニタ数「行」「列」

3.1.1.2「VAD-C画面」に表示する行数・列数を選択します。

## (3) 設定の保存と本画面の終了

OK

ボタンをクリックします。 ※設定値に変化がない場合、ボタンは無効となります。

## (4)本画面の終了

キャンセルボタンをクリックします。 変更した設定値は無効となります。

◇接続する VAD-C の IP アドレス・ポート番号、CH 毎の名称・音声内容を設定できます。

接続設定					×
	<b>。 (</b> ) 静定	_			
バロシスと マムロクロアンドレフ・TCPポートを設定します	ロセンに	+是★12立字≠7	感史できます		
VADULEY TOPA TOPA TOPACTOR 98	CH4B199			117	
VADNo IPアドレス TCPポート番号	CHNo	CH名称	音声内容		
1 172.9.15.199 10000	1	CH1			
2	2	CH2			
3	3	СНЗ			
4	4	CH4			
5	5	CH5			
6	6	СН6			
7	7	CH7			
8	8	CH8			
9	9	CH9			
10	10	CH10			
	11	CH11			
·	12	CH12			
	13	CHIS			
	19	CH14			
	15	CHIS			
	17	CH17			
	18	CH18			
	10	CH10			
	20	CH20			
	20	CH21			
		0/121			
				1 selection of the second	本田
			OK A	*2000	巡州

### (1)本画面の起動

メニューバーの「システム」→「接続設定」をクリックします。

#### (2)VAD 設定

接続する VAD-C の IP アドレス・TCP ポート番号を設定します。 ※VAD-C のポート番号は 10000 が初期値です。

### (3)CH 設定

CH の名称・アラーム発生時の音声内容を設定します。 CHNo は以下の様に VADNo と関連付けされております。

- VADNo1 : CHNo1 $\sim$ 20
- VADNo2: CHNo21~40
- VADNo3 : CHNo41~60
- VADNo4 : CHNo61~80
- VADNo5 : CHNo81~100
- VADNo6 : CHNo101~120
- VADNo7 : CHNo121~140
- VADNo8 : CHNo141~160
- VADNo9 : CHNo161~180
- VADNo10: CHNo181~200

をクリックする事で選択中の CH の音声内容が確認できます。

1 をクリックする事で音声内容の設定方法が表示されます。

情報	
1	~ 音声テキスト作成時の注意事項 ~
	<ul> <li>・ 全角ひらがな、全角カタカナを使用してください。漢字、英数字、半角文字は読めません。</li> <li>数字は全て全角ひらがなに置き換えてください。</li> <li>例. 「1」 → 「いち」、 「23」 → 「にじゅうさん」</li> </ul>
	<ul> <li>長音や二重母音は、必要に応じて長音記号の「一」を指定してください。</li> <li>例. 「おんせー」 「きごー」</li> </ul>
	<ul> <li>アクセント記号(')について</li> <li>音の高さが「高→低」に変化する部分にアクセント記号をつけると、スムーズな発声になります。</li> </ul>
	<ul> <li>・ 句切記号について 全角句点(、) 位置にポーズ(無音区間)が入ります。次の音が高くなります。 半角句点(,) を設定すると、短いポーズが入ります。</li> <li>半角(;) を設定すると、次のアクセント句が比較的高い音で始まります。</li> <li>半角(/)を設定すると、通常のアクセント句の句切に指定します。</li> <li>半角(+)は、前後のアクセント句の句切があいまいな場合に指定します。</li> </ul>
	ОК

## (4)設定値の保存

再生

適用

─ ボタンをクリックします。

※設定値に変化がない場合、ボタンは無効となります。

## (5) 設定の保存と本画面の終了

OK

「 ボタンをクリックします。

※設定値に変化がない場合、ボタンは無効となります。

## (6)本画面の終了

•

<u>キャンセル</u> ボタンをクリックします。

「適用」「OK」ボタンをクリックせずに「キャンセル」ボタンをクリックした場合は 変更した設定値は無効となります。 ◇外部からの時刻の取得方法、時刻合わせの契機を設定できます。

時刻同期設定
時刻の取得方法     時刻の取得方法     「
外部からの時刻をPCIに設定すると共にハードウェアへの設定も行います。
<ul> <li>NTPサーバーを使用して時刻合わせを行う</li> <li>NTPサーバーのIPアドレス</li> </ul>
◎ HTTPを使用して時刻合わせを行う(webサーバーが必要です)
WebサーバーのIPアドレス
● 外部から時刻を取得しない(PCの時刻をハードウェアに設定します)
時刻合わせの契機
◎ 1日(2回 <sup>0</sup> ● 時と <sup>0</sup> ● 時に合わせます
<ul> <li>毎日</li> <li>第時に合わせます</li> <li></li> </ul>
<ul> <li>経過時間</li> <li>1</li> <li>分毎に合わせます</li> </ul>
前回時刻合わせ時刻:
OK キャンセル

(1)本画面の起動

メニューバーの「システム」カテゴリー内→「時刻同期設定」をクリックします。

### (2)時刻の取得方法

①NTP サーバーを使用

◎ NTPサーバーを使用して時刻合わせを行う にチェックをし、NTP サーバーの IP アドレスを 入力します。

②HTTP サーバーを使用

HTTPを使用して時刻合わせを行う(webサーバーが必要です)にチェックをし、
 WEB サーバーの IP アドレスを入力します。

③外部から時刻を取得しない

◎ 外部から時刻を取得しない(PCの時刻をハードウェアに設定します) にチェックをします。 この設定をした場合であっても PC と VAD-C の時刻同期は行います。

## (3)時刻補正のタイミング

①日に2回

◎ 1日に2回 1 등 時と 13 등 時に合わせます にチェックをし、時刻補正を行う時刻を入力します。

②日に1回

◎毎日 2 🕃 時に合わせます にチェックをし、時刻補正を行う時刻を入力します。

③日に数回

- ◎ 経過時間 60 豪 分毎に合わせます にチェックをし、時刻補正間隔を入力します。
- ・設定範囲は<1>~<1440>です。

※23:55:00~0:05:00 の間は時刻補正を行いません。

#### (4)手動時刻合わせ機能

設定されている時刻の取得方法を使用し、手動での時刻合わせを行います。 今すぐ時刻合わせを行う ボタンをクリックします。

### (5) 設定の保存と本画面の終了

OK

ボタンをクリックすることで設定を保存し本画面を閉じます。

### (6)本画面の終了

キャンセル ボタンをクリックします。

「OK」ボタンをクリックせずに「キャンセル」ボタンをクリックした場合は 変更した設定値は無効となります。

### 3.2.1.4 Trap 送信先設定

◇アラーム Trap の送信先を VAD-C に設定できます。

Trap送	信先設定
No	上げ先ェアドレス
1	172.9.15.160
2	0.0.0.0
3	0.0.0.0
4	0.0.0.0
5	0.0.0.0
6	0.0.0.0
7	0.0.0.0
8	0.0.0.0
9	0.0.0.0
10	0.0.0
	設定 キャンセル

(1)本画面の起動

メニューバーの「システム」→「Trap 送信先設定」をクリックします。

(2)上げ先 IP アドレス

Trapを送信する IP アドレスを選択します。

※監視ソフトがインストールされている IP アドレスを設定していない場合、

Trap 受信が出来ないため、監視機能が動作しません。

※存在しない IP アドレスを設定しますと VAD-C の動作が不安定となるため、 設定しないでください。

## (3)設定値の保存・VAD-Cに反映

設定

☆☆☆ ボタンをクリックします。

設定の保存後、3.2.1.2「接続設定」で設定された VAD-C に対して上げ先 IP アドレスを反映します。

(5)本画面の終了

**キャンセル** ボタンをクリックします。 変更した設定値は無効となります。 ◇発生したログの保存フォルダを設定できます。

CSV	17設定	×
	■ ログをファイルに保存する ※保存フォルダにフルパスを設定しなかった場合、 インストールフォルダ配下に入力したフォルダを作成して保存します。	
	保存フォルダ	選択
	ОК	キャンセル

#### (1)本画面の起動

メニューバーの「システム」「CSV ログ設定」をクリックします。

#### (2)設定

①ログをファイルに保存する

チェックを入れることでログをCSV 形式で保存します。

②保存フォルダ設定

- CSV ファイルを保存するフォルダを設定します。
- ・ 選択 をクリックしてフォルダ参照画面より保存フォルダを選択するか、

直接パスを入力してください。

- ・設定できるパスは200文字までです。
- ※保存時は設定フォルダの配下に"年"フォルダ及び"月"フォルダを自動作成し、 その配下に"ログ\_年月日.csv"という形式で保存されます。

#### (3) 設定の保存と本画面の終了

#### (4)本画面の終了

OK

<u>キャンセル</u> ボタンをクリックします。

「OK」ボタンをクリックせずに「キャンセル」ボタンをクリックした場合は 変更した設定値は無効となります。

## 3.2.2 アラーム

3.2.2.1 アラーム設定

◇アラームに関して、しきい値・マスク値の設定が出来ます。

設定は 100 種類まで設定できます。

アラーム設定											×
変更する設定をリストから選打	尺するか、一覧を	ダブルクリックして	ください。								
設定No1 ▼											
Cevile						4701E					
名称	設定No1	設定No2	設定No3	設定No4	設	名称	設定No1	設定No2	設定No3	No4	設定
ブラック検出条件	1	1				入力タイミング	1	1			1
音声モード	1					局間情報通知	1				1
デフォルト音声モード	8					ブラック	20				20
音声dh1レベル低	-40					フリーズ	20				20
音声ch2レベル低	-40					フリーズ&無音	30				30
音声ch3レベル低	-40					音声由1無音	30				30
音声ch4レベル低	-40					音声由2無音	30				30
音声dh5レベル低	-40					音声dh3無音	30				30
音声ch6レベル低	-40					音声由4無音	30				30
音声ch7レベル低	-40					音声dh5無音	30				30
音声ch8レベル低	-40					音声dh6無音	30				30
音声の1レベル高	-5					音声の7無音	30				30
音声由2レベル高	-5					音声ch8無音	30				30
音声ch3レベル高	-5					音声dh1レベル低	30				
音声ch4レベル高	-5					音声由2レベル低	30				30
音声ch5レベル高	-5					音声由3レベル低	30				30
音声ch6レベル高	-5					音声由4レベル低	30				30
音声dh7レベル高	-5					音声dh5レベル低	30				30
音声ch8レベル高	-5					音声dh6レベル低	30				30
音声ch1レベル無音	-55					音声由7レベル低	30				30
音声ch2レベル無音	-55					音声由8レベル低	30				30
音声ch3レベル無音	-55					音声dh1レベル高	30				30
音声ch4レベル無音	-55					音声は2レベル高	30				30
音声ch5レベル無音	-55					音声由3レベル高	30				
音声ch6レベル無音	-55					音声dh4レベル高	30				30
音声dh7レベル無音	-55					音声は5レベル高	30				30
音声ch8レベル無音	-55					音声由6レベル高	30				30
音声エラーマスク	1					音声由フレべル高	30				
入力信号フォーマットエラー	0					音声由8レベル高	30				
EDHIDH	0					音声由1エンベデッド無し	1				
ANCデータチェックサムエラー	0					音声由2エンベデッド無し	1				
CRC(Y)Iラー	0					音声dh3エンベデッド無し	1				
CRC(C)Iラー	0					音声由4エンベデッド無し	1				
ラインナンバーエラー	0					音声ch5エンベデッド無し	1				1
TRSIJ-	0					音声dh6エンペデッド無し	1				1
DBNIラー(HD)	0					音声dh7エンベデッド無し	1				
DBNIJ-(SD)	0					音声由8エンベデッド無し	1				
BCHIラー	0					入力信号フォーマットエラー	1				
						EDHIJ-	1				
						ANCデータチェックサムエラー	1				
						CRC(Y)Iラー	1				
						CRC(C)Iラー	1				
						ラインナンバーエラー	1				
						TRSI5-	1				
						DBNIJ-(HD)	1				
						DBNI5-(SD)	1				
						BCHIJ-(HD)	1				1
						IlligalCodeエラー	1				1
•					÷.	<					P.

(1)本画面の起動

メニューバーの「アラーム」→「アラーム設定」をクリックします。

## (2)設定を行う設定 No の選択

設定を行う設定 No を 設定No1	より選択、	またはリストをダブルクリック	フする
事で設定画面が表示されます。 (3)設定名称の変更			
設定名称 設定No2	にて、設定名称を	変更できます。	

(4)しきい値・マスク値設定画面の切替



#### (5)しきい値設定

アラーム設定(設定No1)	
設定名称 設定No1	
「「マ人ク」値設定	和期値に戻す
	779917-1913来IF 7799 & 75~A 128(JANU案IF C+1)定 ▼
	uni(L) uni(L) uni(L) uni(L) uni(L) uni(L) uni(L) uni(L) レベル高 -5 ▼ -5 ▼ -5 ▼ -5 ▼ -5 ▼ -5 ▼ -5 ▼
	無音 -55 ▼ -55 ▼ -55 ▼ -55 ▼ -55 ▼ -55 ▼ -55 ▼
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
	デフォルト音声モードに従う ▼ S SDI#1の音声モードに従ってマスク ▼
	入力信号フォーマットエラー 0 🔻 TRSエラー 0 💌
	ラインナンバーエラー 🛛 🚽
	OK キャンセル 適用

・初期値に戻す

初期値に戻すボタンをクリックすることで設定値を初期値に戻します。

- ※「適用」「OK」ボタンをクリックするまでは設定値の保存・VAD-Cへの送信は 行いません。
- ・ブラックエラー検出条件

ブラックエラーの検出条件を選択します。



• 音声

①音声レベル高

設定されたしきい値以上となった場合、レベル高エラーとします。 設定値範囲は<-50>~<0>dB です。初期値は<-5>です。

②音声レベル低

設定されたしきい値以下となった場合、レベル低エラーとします。 設定値範囲は<-50>~<0>dB です。初期値は<-40>です。 ③無音

設定されたしきい値以下となった場合、無音エラーとします。 設定値範囲は<-60>~<0>dBです。初期値は<-55>です。 ・音声モード

音声モードの元ソースを選択します。



「局間情報音声モードに従う」を選択した場合、局間情報がある場合はその音声モードに 従い、局間情報が無い場合は「デフォルト音声モード」で設定した音声モードに従います。 「デフォルト音声モードに従う」を選択した場合、局間情報の有無にかかわらず、 「デフォルト音声モード」で設定した音声モードに従います。

・デフォルト音声モード

局間情報が無い場合のデフォルト音声モードを設定します。



・音声エラーマスク方法

各音声チャンネルでエラー発生時に、音声モードにしたがってマスクする/マスクしない を選択します。



・SDIエラー

エラーとする1秒間での発生回数をエラー項目ごとに設定します。 設定値範囲は<0>~<30>回です。初期値は<0>です。

### (6)マスク値設定

アラーム設定(設定No1)										×
設定名称 設定No1										
	マスク値									
マスク値設定	1717IE									
								全文	200	初期値に戻す
	<u>н</u> н	像 ———								
	Xt	コタイミング通知	<b>V</b>			局間情報通	魡	<b>V</b>		
	75	ック	20			フリーズ	2	0		
	79	ーズ無音	30							
		清 ———								
			Ch1(L)	Ch2(R)	Ch3(C)	Ch4(LFE)	Ch5(LS)	Ch6(RS)	Ch7(Lt)	Ch8(Rt)
		ベル高	30	30	30	30	30	30	30	30
		ベル低	30	30	30	30	30	30	30	30
	無音	≩ 	30	30	30	30	30	30	30	30
		ノベデッド無	1	1	1	1	1	1	1	1
		DIIJ								===
	X7	り信号フォーマ	ットエラー	1		TRSエラー		1		
	EDH	エラー		1		DBNエラー	(HD)	1		
	ANC	データチェック	7サムエラ	- 1		DBNエラー	(SD)	1		
	CRC	:(Y)エラー		1		BCHエラー		1		
	CRC	:(C)エラー		1		IlligalCo	deエラー	1		
	51	インナンバーエ	5-	1						
								OK	キャンセル	適用

全マスク値Oボタン

全マスクロボタンをクリックすることで全てのマスクをOにします。

- ※「適用」「OK」ボタンをクリックするまでは設定値の保存・VAD-Cへの送信は 行いません。
- ・初期値に戻す

初期値に戻すボタンをクリックすることで設定値を初期値に戻します。

- ※「適用」「OK」ボタンをクリックするまでは設定値の保存・VAD-C への送信は 行いません。
- ・マスク値の設定

マスク値の秒数を設定します。設定範囲は<0>~<9999>秒です ※0秒を設定した場合、アラーム通知は行いません。

マスクとは、エラーが実発生した際、設定したマスク値の秒数分だけ発報を遅らせ、 マスク時間が経過した後もアラームが持続していたら発報するという意味です。

「入力タイミング通知」「局間情報通知」はチェックの有無で通知する/しないを切り替えます。

## (7)設定値の保存

適用 ボタンをクリックします。 ※設定値に変化がない場合、ボタンは無効となります。

## (8) 設定の保存と本画面の終了

OK ボタンをクリックします。

※設定値に変化がない場合、ボタンは無効となります。

## (9)本画面の終了

キャンセルボタンをクリックします。

「適用」ボタンをクリックせずに「キャンセル」ボタンをクリックした場合は 変更した設定値は無効となります。 3.2.2.2 アラームログ・音声設定

◇アラームに関して、音声発報有無、アラーム文言・音声を設定します。

(1)本画面の起動

メニューバーの「アラーム」「アラームログ・音声設定」をクリックします。

(2)音声発報有無/アラーム文言・音声画面の切り替え

音声発報有無 画面左部 アラーム文言・音声より、表示したい設定画面を選択します。

(3)音声発報有無



①テキスト読み上げの設定

• 🔽 音声メッセージを読み上げる をチェックすることでエラー発生時に

2.2.2.2「アラーム文言・音声」にて設定した音声メッセージを読み上げます。

・システムエラー発生時は、固定の音声メッセージを読み上げます。

②連続再生設定

✓映像・音声エラー発生時、確認操作または、エラー回復まで連続再生とするをチェックすることで
 エラー発生時に確認操作またはエラー回復まで連続で音声メッセージを読み上げます。
 ※①にて ■音声メッセージを読み上げるのチェックを外すとこの機能は無効となります。

③音声メッセージの作成と再生

テスト内の文章を読み上げます。

再生 ボタンをクリックするとテキストボックス内の文章を1回読み上げます。 ※(2)にて ■音声メッセージを読み上げるのチェックを外すとこの機能は無効となります。

④音声テキスト作成時の注意事項

音声メッセージを設定する際の注意事項です。こちらを参考にメッセージを作成します。

## (4) アラーム文言・音声

		再生
アラーム内容	ログ内容	音声内容
電源ユニット異常	電源ユニット異常	
ファン異常	ファン異常	
起動中	起動中	
同期断	同期断	どうきだん/です。
ブラック	ブラック	ブラック/です。
<u>フリーズ</u>	フリーズ	フリーズ/です。
フリーズ&無音	フリーズ&無音	ふりーずあんどむおん/です。
音声ch1無音	音声ch1無音	お'んせいいち,むおん/で'す。
音声ch2無音	音声ch2無音	お'んせい/に,むおん/で'す。
音声ch3無音	音声ch3無音	お'んせい;ざん,むおん/で'す。
音声dh4無音	音声ch4無音	おんせいよん,むおん/です。
音声ch5無音	音声ch5無音	お'んせい;ご,むおん/で'す。
音声ch6無音	音声ch6無音	お'んせいろく,むおん/で'す。
音声ch7無音	音声ch7無音	お'んせいなな,むおん/で'す。
音声ch8無音	音声ch8無音	お'んせいはち,むおん/で'す。
音声ch1レベル低	音声dh1レベル低	お'んせいいち,オ'ーディオレ'ベル/が/ひく'い/で'す。
音声ch2レベル低	音声ch2レベル低	お'んせい/に,オーディオレベル/が/ひく'い/で'す。
音声ch3レベル低	音声ch3レベル低	おんせい;ざん,ボーディオレベル/が/ひくい/です。
音声ch4レベル低	音声ch4レベル低	お'んせいよん,オ'ーディオレ'ベル/が/ひく'い/です。
音声ch5レベル低	音声ch5レベル低	お'んせい;ご,オ'ーディオレ'ベル/が/ひく'い/で'す。
音声ch6レベル低	音声ch6レベル低	お'んせいろく,オーディオレベル/が/ひく'い/です。
音声の7レベル低	音声ホアレベル低	お'んせいなな,オーディオレ'ベル/が/ひく'い/で'す。
音声ch8レベル低	音声ch8レベル低	お'んせいはち,オーディオレ'ベル/が/ひく'い/で'す。

色設定(Z)

①アラーム文言の設定

ログに表示する文言を設定します。

・編集エリアを右クリックし、

をクリックすることで以下の画面を

表示します。

色の設定
基本色(B):
作成した色(C):
色の作成(D) >>
OK キャンセル

・設定する色を選択します。

•	色の作成(1	)) >>	をクリックする	ことで色作成画面を表示し
任	音の色を作成して	色	D追加(A)	<i>を</i> クリックする
11				

ことで作成した色を選択することが出来ます。

色の設定		<b>_</b> X
基本色(B):		
📕 🥅 📧 🗰 🕅 🕅		
作成した色(C):		
	色合い(E):0 赤()	R): 255
	鮮やかざ(S): 240 緑((	G): 0
色の作成(D) >>	色   純色(O) 明るさ(L): 120 春(I	U): 0
OK キャンセル	色の追加(A)	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

・ OK をクリックして色を設定します。

②アラーム音声の設定

エラー発生時に読み上げる音声メッセージを設定します。

エラー発生時は3.2.2.1「接続設定」のCH音声内容と本設定が読み上げられます。

- 再生
   をクリックすることで選択中の音声メッセージが再生されます。
- ・
   ・
   をクリックすることで音声テキスト作成時の注意事項が表示されます。

情報	
<b>()</b>	~ 音声テキスト作成時の注意事項 ~
	<ul> <li>・ 全角ひらがな、全角カタカナを使用してください。漢字、英数字、半角文字は読めません。</li> <li>数字は今て今角ひらがたいこ案を換えてください。</li> </ul>
	例. 「1」 → 「いち」、「23」 → 「にじゅうさん」
	<ul> <li>長音や二重母音は、必要に応じて長音記号の「ー」を指定してください。</li> <li>例. 「おんせー」 「きごー」</li> </ul>
	<ul> <li>アクセント記号(')について 音の高さが「高→低」に変化する部分にアクセント記号をつけると、スムーズな発 声になります。</li> </ul>
	<ul> <li>・ 句切記号について</li> <li>全角句点(、)位置にポーズ(無音区間)が入ります。次の音が高くなります。</li> <li>半角句点(、)を設定すると、短いポーズが入ります。</li> <li>半角(;)を設定すると、次のアクセント句が比較的高い音で始まります。</li> <li>半角(/)を設定すると、通常のアクセント句の句切に指定します。</li> <li>半角(+)は、前後のアクセント句の句切があいまいな場合に指定します。</li> </ul>
	ОК

### (5)設定値の保存

適用 ボタンをクリックします。 ※設定値に変化がない場合、ボタンは無効となります。

## (6) 設定の保存と本画面の終了

OK ボタンをクリックします。※設定値に変化がない場合、ボタンは無効となります。

## (7)本画面の終了

<u>キャンセル</u> ボタンをクリックします。

「適用」ボタンをクリックせずに「キャンセル」ボタンをクリックした場合は 変更した設定値は無効となります。

#### 3.2.2.3 アラーム枠幅設定

◇MV に表示するアラーム枠の幅を設定します。



(1)本画面の起動

メニューバーの「アラーム」→「アラーム枠幅設定」をクリックします。

#### (2)枠幅の設定

枠幅を設定します。設定は 0,4,8,16,24,32 より選択できます。

### (3) 設定の保存と本画面の終了

OK

ボタンをクリックします。

※設定値に変化がない場合、ボタンは無効となります。

#### (4)本画面の終了

キャンセル ボタンをクリックします。変更した設定値は無効となります。

◇VAD-C 毎に MV に表示するレイアウトを編集します。 編集を行う VADNo をクリックする事で編集画面が表示されます。

1	(アウト編集)	ログ操作
	VADNo1	
	VADNo2	
	VADNo3	
	VADNo4	
	VADNo5	
	VADNo6	
	VADNo7	
	VADNo8	
	VADNo9	
	VADNo10	

詳細は3.6「マルチビュー機能」を参照ください。

# 3.3 ログ操作

# 3.3.1 ログ検索

◇条件を指定してログを検索します。

※ 検索条件設定はAND条件となります
← VADNo指定
発生日時指定
日付
開始 2018/09/17 □□▼ 23:10:04 🔄
終了 2018/09/18 💷 🚽 23:10:04 🚔
┌── キーワード(内容)指定 ─────
- □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
■ へん ロデエン ロン (アラーム類別・エラー項目はCH指定参すると表示されます)
検索開始 キャンセル

#### (1)本画面の起動

メニューバーの「ログ操作」→「ログ検索」をクリックします。

## (2)検索条件の設定

検索条件設定は AND 条件となります。

①VADNo 指定

検索する VADNo を選択します。

## ②CH 指定

検索するチャンネルを指定します。

#### ③発生日時指定

検索範囲の日時を From To 指定します。

④キーワード内容指定

ログ(アラーム)をキーワード検索する時に指定します。

#### ⑤ログ種別指定

画音監視ログ内の特定のログを検索する時に選択します。

・システムログ

システムログのみを検索する際にチェックします。

- ・映像・音声エラーログ
  - エラーログのみを検索する際にチェックします。CH 指定が必要となります。
- また、アラーム種別やエラー項目を指定して検索することができます。

アラーム種別を指定すると、エラー項目が選択できるようになります。

アラーム種別の選択



ここをクリックし、表示されるリストより 選択します。

エラー項目の選択

アラーム種別	ブラック	•
エラー項目	全項目	•

アラーム種別を選択することにより、
 ここをクリックするとリストが表示されます。

検索したいエラー項目を選択します。

## (3)検索結果の表示と保存

検索開始 ボタンをクリックすることでログ検索画面が終了し、ログ検索結果画面

が表示されます。

📹 ログ検索結果-CH指	定[CH1]						
ファイル(Z)							
ログ日時	VADNo	CHNo	CH名称	内容	マスク秒	エラー検知日時	エラー維続時間 🗛
2018/09/18 21:03:14		1	1 CH1	しきい値SETに成功しました。		ĺ	
2018/09/18 21:03:14	1	1	1 CH1	マスク値SETに成功しました。			
2018/09/18 21:03:14		L	1 CH1	(発生)音声fiti/無音	3	2018/09/18 21:02:45	
2018/09/18 21:03:14	1	1	1 CH1	(発生)音声小舞音	X	2018/09/18 21:02:45	
2018/09/18 21:03:58	1	1	1 CH1	確認を行いました			
2018/09/18 21:04:01	1	L	1 CH1	(発生)音声示:無音	X	2018/09/18 21:03:32	
2018/09/18 21:04:01	1	1	1 CH1	(発生)音声の 無音	3	2018/09/18 21:03:32	
2018/09/18 21:04:36		1	1 CH1	アラーム設定種別変更[設定No2→設定No1]			
2018/09/18 21:04:36	1	1	1 CH1	しきい値SET(に成功しました。			
2018/09/18 21:04:36	1	1	1 CH1	マスク値SETに成功しました。			
2018/09/18 21:04:36		1	1 CH1	回復)音声d-3無音		2018/09/18 21:03:32	00:01:04
2018/09/18 21:04:36	1	1	1 CH1	(回復)音声dn4無音		2018/09/18 21:03:32	00:01:04
2018/09/18 21:05:02	1	1	1 CH1	確認を行いました			
2018/09/18 21:05:04	1	1	1 CH1	ミュートを設定しました			
2018/09/18 21:21:41	1	1	1 CH1	ミュートを解释除しました			
208 / 229							

①検索結果を csv ファイルに保存

ファイルメニューから表示します。



②ログ検索結果のソート

タイトルをクリックすると、クリックした項目+日時の昇順でソートします。

③ログ件数

左下に「選択中のログ No./ログ総数(最大 50,000 件)」が表示されます。

(4)ログ検索画面の終了

キャンセル ボタンをクリックします。

# 3.3.2 ログ削除

- ◇ 取得したログデータを全て削除します。
- ◇ 本機能に画面は存在しません。

## ・ログの削除

メニューバーの「ログ操作・状況表示」→「ログ操作」カテゴリー内→「ログ削除」を クリックします。



はい(ビ) ボタンをクリックすると、全てのログを削除します。

※ログの削除は、データベース上のデータを削除されるのみで、保存した CSV ファイルは削除しません。

# 3.4 機器状態参照

◇VAD-Cより現在の状態を取得する事が出来ます。

3.4.1 バージョン情報

◇ VAD-C のバージョン情報を参照します。

バージョン情報	×
確認を行うVADを選択してください。	
VADNo:1[172.9.15.199]	
	- I
名称   バー:	7a12
ネットワークファームウェアバージョン	
機器名称	
[No:1] エラー検知ハードウェアバージョン	
[No:2] エラー検知ハードウェアバージョン	
[No:3] エラー検知ハードウェアバージョン	
[No:4] エラー検知ハードウェアバージョン	
[No:5] エラー検知ハードウェアバージョン	
[No:6] エラー検知ハードウェアバージョン	
[No:7] エラー検知ハードウェアバージョン	
[No:8] エラー検知ハードウェアバージョン	
[No:9] エラー検知ハードウェアバージョン	
[No:10] エラー横知ハードワェアハーション	
[No:11] エラー横知ハードワェアハーション	
[No:12] エラー 横知 ハードワェアハーション	
[No:13] エフー使知ハートリェアハーション	
[No.14] エフー使知ハードウェアハーション [No.15] エニー 絵知ハードウェアバーション	
[No.16] エラー検知ハードウエアハーション [No.18] エニー 絵知 ハードウエアバーション	
[No:10] エラー検知ハードウェアバージョン	
[No:20] エラー検知ハードウェアバージョン	
	1710-2

#### (1)本画面の起動

メニューバーの「状態参照」→「バージョン情報」をクリックします。

## (2)VAD の選択

確認したい VADNo を選択します。



#### (3)バージョンの確認

要求実行」ボタンをクリックします。

(4)本画面の終了

◇ VAD-C の時刻参照と時刻設定を行います。

VAD時刻参照·設定	×
確認を行うVADを選択してください。 VADNo:1[172.9.15.199]	
確認 PC時刻 名称 値	
時刻 NTPサーバーIP NTP補正間隔(分) NTP時刻合わせ結果	
 時刻の設定	
PCの時刻を設定	
	 閉じる

#### (1)本画面の起動

メニューバーの「状態参照」→「バージョン情報」をクリックします。

#### (2) VAD の選択



#### (3)時刻参照

```
確認 ボタンをクリックします。
```

#### (4)時刻の設定

```
PCの時刻を設定
ボタンをクリックすると PC の現在時刻を VAD に設定できます。
```

### (5)本画面の終了

◇ VAD-Cの Trap 送信先参照を行います。

VAD Trap送信先参照	×
確認を行うVADを選択してください。 VADNo:1[172.9.15.199]	▼確認
項目	
Trap送信先IPアドレス1	
Trap送信先IPアドレス2	
Trap送信先IPアドレス3	
Trap送信先IPアドレス4	
Trap送信先IPアドレス5	
Trap送信先IPアドレス6	
Trap送信先IPアドレス7	
Trap送信先IPアドレス8	
Trap送信先IPアドレス9	
Trap送信先IPアドレス10	
	閉じる

## (1)本画面の起動

メニューバーの「状態参照」→「Trap 送信先」をクリックします。

### (2)VAD の選択



# (3) Trap 送信先参照

確認 ボタンをクリックします。

## (4)本画面の終了

## 3.4.4 レベル

◇ VAD-C の入力信号の状態を参照します。

ベル参照	×
設定IEUの雑誌を打つVADを選択していたでい。	
VADNo:1[172.9.15.199]	確認
項目	値 🔺
[No:1] 音声Ch1レベル(dB)	
[No:1] 音声Ch2レベル(dB)	
[No:1] 音声Ch3レベル(dB)	
[No:1] 音声Ch4レベル(dB)	
[No:1] 音声Ch5レベル(dB)	
[No:1] 音声Ch6レベル(dB)	
[No:1] 音声Ch7レベル(dB)	
[No:1] 音声Ch8レベル(dB)	
[No:1] 入力信号フォーマットエラー発生回数	
[No:1] EDHエラー発生回数	
[No:1] ANCデータチェックサムラー発生回数	
[No:1] CRC(Y)エラー発生回数	
[No:1] CRC(C)エラー発生回数	
[No:1] ラインナンバーエラー発生回数	
[No:1] TRSIラー発生回数	
[No:1] エンベデッドAUDIO DBN(HD)エラー発生回数	
[No:1] エンベデッドAUDIO DBN(SD)エラー発生回数	
[No:1] エンベデッドAUDIO BCHエラー発生回数	
[No:2] 音声Ch1レベル(dB)	
[No:2] 音声Ch2レベル(dB)	
[No:2] 音声Ch3レベル(dB)	
[No:2] 音声Ch4レベル(dB)	
[No:2] 音声Ch5レベル(dB)	
[No:2] 音声Ch6レベル(dB)	
[No:2] 音声Ch7レベル(dB)	
[No:2] 音声Ch8レベル(dB)	
[No:2] 人刀信号フォーマットエラー発生回数 	
[No:2] EDHエラー発生回数	· · ·
	閉じる

(1)本画面の起動

メニューバーの「状態参照」→「レベル」をクリックします。

## (2)VAD の選択

確認したい VADNo を選択します。



#### (3)レベル参照

確認 ボタンをクリックします。

## (4)本画面の終了
### 3.4.5 しきい値

◇ VAD-C に設定されているしきい値を参照します。

BAALIEW BEBBCITS THE CARRY OF THE COUNCE	
VADNo:1[172.9.15.199]	確認
In str-	
	<u>ie</u> _
[No:1] フラック使出余任 No:21 文末エービ	
[NO:1] 百戸七下下 No:41 ギョールト卒主エード	
[100:1] ナフォルト音声モニト	
[N0:1] 급戶CN1/ヘル版	
[No:1] 音严CD2(2/27/NB) [No:1] 帝吉志2[-2/2] 任	
[No:1] 百户(ISD/YN)() [No:1] 充吉志和La"]] (任	
[100:1] 自户014(27)(10) [No.1] 辛吉古티(27)(所	
[No.1] 音声(G)// (//)() [No.1] 辛吉古(La'')/ 任	
[No.1] 音声(16)// (/NS, [No.1] 辛吉志7[-4]] (任	
[No.1] 音声(N/// (/))。 [No.1] 辛害()。('))(任	
[No:1] 音声(1)(7)(A) No:1] 音声(1)(7)(声	
No:1] 音声:01[/*(//ia]	
[No:1] 音声は21/2012年 [No:1] 音声は31/2016	
[No:1] 音声dd4b公ll高	
[No:1] 音声d51/3小高	
[No:1] 音声ch6レベル高	
[No:1] 音声のフレベル高	
[No:1] 音声ch1レベル無音	
[No:1] 音声di2レベル無音	
[No:1] 音声dh3レベル無音	
[No:1] 音声ch4レベル無音	
[No:1] 音声ch5レベル無音	
[No:1] 音声ch6レベル無音	
[No:1] 音声ch7レベル無音	
[No:1] 音声ch8レベル無音	
[No:1] 音声エラーマスク	<b>.</b>

(1)本画面の起動

メニューバーの「状態参照」→「しきい値」をクリックします。

### (2)VAD の選択

確認したい VADNo を選択します。



#### (3)しきい値参照

確認 ボタンをクリックします。

### (4)本画面の終了

# 3.4.6 マスク値

◇ VAD-C に設定されているマスク値を参照します。

スク値参照	X
設定値の確認を行うVADを選択してください。	
VADNo: 1[172.9.15.199]	確認
名称	値 🔺
[No:1] 入力タイミング	
[No:1] 局間情報通知	
[No:1] ブラック	
[No:1] フリーズ	
[No:1] フリーズ&無音	
[No:1] 音声di1レベル低	
[No:1] 音声ch2レベル低	
[No:1] 音声dh3レベル低	
[No:1] 音声ch4レベル低	
[No:1] 音声dh5レベル低	
[No:1] 音声ch6レベル低	
[No:1] 音声dh7レベル低	
[No:1] 音声ch8レベル低	
[No:1] 音声dh1レベル高	
[No:1] 音声dh2レベル高	
[No:1] 音声d3レベル高	
[No:1] 音声ch4レベル高	
[No:1] 音声ch5l/ベル高	
[No:1] 音声ch6l/ベル高	
[No:1] 音声drl/ベル高	
[No:1] 音声(h8)/ベル高	
[No:1] 音声的1無音	
[No:1] 音声ch2無音	
	閉じる

### (1)本画面の起動

メニューバーの「状態参照」→「マスク値」をクリックします。

### (2)VAD の選択

確認したい VADNo を選択します。



#### (3)マスク値参照

確認 ボタンをクリックします。

### (4)本画面の終了

◇ VAD-C の現在のアラーム状態を参照します。

設定値の確認を行うvaDを選択してください。 VADNo:1[172.9.15.199]	
設定値の確認を行うvADを選択してください。 VADNo:1[172.9.15.199]	_
axを目的の確認を行うがみのを選びていたてい。 VADNo:1[172.9.15.199] 名称 値 ▲	_
VADNo:1[172.9.15.199] ▼ 確認 名称 値 ▲	
名称	
名称 値	
	1
[No:1] 同期断	
[No:1] 映像ステータス	
[No:1] フリーズ&無音	
[No:1] 音声Ch1(L)ステータス	
[No:1] 音声Ch2(R)ステータス	
[No:1] 音声Ch3(C)ステータス	
[No:1] 音声Ch4(LFE)ステータス	
[No:1] 音声Ch5(LS)ステータス	
[No:1] 音声Ch6(RS)ステータス	
[No:1] 音声Ch7(Lt)ステータス	
[No:1] 音声Ch8(Rt)ステータス	
<u>[No:1] 入力信号フォーマットエラー</u>	
[No:1] EDHI 5-	
[No:1] ANCデータチェックサムエラー	
[No:1] CRC(Y)I7-	
[No:1] CTC(C)I5-	
[No:1] ラインナンバーエラー	
[[100:2] [D](約8/]	
[No.2] 分子入设黑自 [No.2] 杂志(h10.2元-h2	
	-

(1)本画面の起動

メニューバーの「状態参照」→「アラーム状態」をクリックします。

### (2)VAD の選択

確認したい VADNo を選択します。



### (3)アラーム状態参照

確認 ボタンをクリックします。

### (4)本画面の終了

◇ VAD-C のボード毎の状態を参照します。

ボードステータス参照	×
設定値の確認を行うVADを選択してください。	
VADNo:1[172.9.15.199]	確認
項目	値
[No:1] ボード有無	
[No:1] 入力タイミング	
[No:1] NETQ有無	
[No:1] 音声モード(局間情報)	
[No:2] ボード有無	
[No:2] 入力タイミング	
[No:2] NETQ有無	
[No:2] 音声モード(局間情報)	
[No:3] ボード有無	
[No:3] 入力タイミング	
[No:3] NETQ有無	
[No:3] 音声モード(局間情報)	
[No:4] ボード有無	
[No:4] 入力タイミング	
[No:4] NETQ有無	
[No:4] 音声モード(局間情報)	
[No:5] ボード有無	
[No:5] 入力タイミング	
[No:5] NETQ有無	
[No:5] 音声モード(局間情報)	
[No:6] ボード有無	
[No:6] 入力タイミング	
[No:6] NETQ有無	
[No:6] 音声モード(局間情報)	
[No:7] ホード有無	
[No:7] 人刀タイミンク	
[No:7] NETQ有無	
[No:7] 音声七一ド(局間)情報)	· · · ·
	- 問じる
	10100

(1)本画面の起動

メニューバーの「状態参照」→「ボードステータス」をクリックします。

### (2)VAD の選択



### (3)ボードステータス参照

確認 ボタンをクリックします。

(4)本画面の終了

# 3.5 ソフトウェアバージョン情報

◇ 監視ソフトのバージョン情報を表示します。



### (1)本画面の起動

メニューバーの「ヘルプ」→「バージョン情報」をクリックします。

(2)本画面の終了

本画面をクリックします。

# 3.6 マルチビュー機能

◇CH 表示を任意のサイズ、位置でレイアウトが可能です。

◇固定レイアウトの他に、20通りのレイアウトをプリセット登録しておく事が可能です。

(固定レイアウト:8個 + ユーザープリセット:20個)

◇チャンネルごとに64色の中から枠色を指定可能です。

また、枠幅の設定も可能です。(0、4、8、16、24、32ドット)

※設定された枠は検知停止状態・ミュート状態・検知中のアラーム正常状態時に表示されます。 ◇空きチャンネルのエリアにロゴなどの静止画(JPG、BMP)を合成する事が可能です。 ◇チャンネルごとにチャンネル名称などを表示する事が可能です。

表示するチャンネル名称は3.2.1.2「接続設定」で編集できます。

◇VAD-Cが接続されていない状態でもレイアウト編集等が可能であり、

VAD-C接続時に、編集内容の一括設定が行えます。

◇VAD-Cの状態を取得する機能を持っています。

◇設定されたレイアウトは3.1.1.2「VAD-C画面」、3.1.2「VAD-C毎のアラーム状態表示」に 反映されます。



# < 表示例 >

16面(4×4)表示

◇VAD-C毎にレイアウトを設定します。

◇VAD-C 接続中は、レイアウト編集画面にて設定・更新した内容は VAD-C に即反映されます。

◇VAD-C 画面のメニュー→「レイアウト編集」より、設定する VADNo を選択する事で

レイアウト編集画面が表示されます。



↓



3.6.1.1 動作プリセットの選択

◇動作プリセットは、固定レイアウト8個、ユーザープリセット20個の計28個から 選択します。

◇プリセット1~8が固定レイアウト、プリセット9~28がユーザープリセットです。

(1) レイアウト編集画面の「動作プリセット」のプルダウンから、任意のプリセットを 選択できます。

噓 レイアウト編集1				x
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X)     が作りセット     ジリセット     ジリセット     ジリセット01     ジリセット01     ジリセット02     ジリセット03     ジリセット03     ジリセット04     ジリセット05	レイアウト(Y) 望訳 編集 ・ 音声巡回問語 音声出カインジ 巡回 5秒 ・ の のFF の の の の の の の の の の の の の	MV接続 ケータ ON		
プリセント66 ブリセント07 ブリセント07 ブリセント09 プリセント10 プリセント11 プリセント12 プリセント14 プリセント14 プリセント14 プリセント14 プリセント14	[1080i/59.94] Ch02	Ch03	Ch04	
2012971/ 2012971/8 20129718 20129719 20129720 20129720 20129723 20129723 20129723 20129725 20129725 20129727 2012977 2012977 2012977 2012977 2012977 2012977 2012977 2012977 2012977 2012977 2012977 2012977 2012977 2012977 2012977 2012977 2012977 201297 20129777 20129777 20129777 20129777 20129777 20129777 20129777 20129777 20129777 20129777 20129777 20129777 20129777 20129777 201297777 20129777 201297777 201297777 201297777 201297777 201297777 201297777 2012977777777777777777777777777777777777	Ch06	Ch07	Ch08	
Ch09	Ch10	Ch11	Ch12	
Ch13	Ch14	Ch15	Ch16	

※ 以下画面は、各プリセットの初期レイアウトです。

🔛 レイアウト福集MV1					×
ファイル(W) MV設定(M) 353 新作ブリセット ブリセットの1 ・ 音声出力Ch 音が Ch 65 ・ 0		<ul> <li>背景色 チャンネル名編集</li> <li>音声出カインジケータ</li> <li>OFF ON</li> </ul>	MV479新 図オンライン 🍡		
Ch01 384 × 216	Ch02	Ch03	the-sou Ch04	(HD-SDI) Ch05	
Ch06	Ch07	Ch08	Ch09	thd-sdi Ch10	
Ch11	Ch12	(HD-SDI) Ch13	Ch14	Ch15	
Ch16	ChD-sot	(HD-SDI) Ch18	Ch19	(HD-SDI) Ch20	
	_				





<プリセット 3>





くプリセット 7>







	レイアウト(Y) 麦択 ロゴ遂訳 編集 ・ 編集   賀景色	MV切所 チャンネル名編集 マオフライン 🍡		
音声出力Ch 音声出力モー Ch08 → ○ 国宅 ●	F 音声述回题語 音声出力イン 述回 5世 - ○ OFF @	77-3 ON		
Ch01 480 × 270	Ch0-soit Ch02	Ch03	Ch04	
(HD-SDI) Ch05	(HD-SDI) Ch06	(HD-SDI) Ch07	(HD-SDI) Ch08	
Ch09	Ch10	China Ch11	Chip-soil Ch12	

<プリセット6>



<プリセット8>



 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □</

<プリセット13>





<プリセット10>

🔛 レイアウト福集MV1					
ファイル(W) MV設定(M) 状態     的わつせなか     うけなかトロマー     うけなかトロマー     音楽出力Ch 音楽     Ch08 - 0 個	<ul> <li>(法) レイアウト(Y)</li> <li>F+ンネル浸択 ロゴ違沢</li> <li>「緑果 ・「緑果」</li> <li>出力モード</li> <li>普声※回問編</li> <li>読む ・</li> </ul>	<ul> <li></li></ul>	MV初新 図オフライン 🍡		
Ch01 384 × 216	Ch02	(HD-6DI) Ch03	Ch04	Ch0-500	
Ch06	Ch07	Ch08	Ch09	Ch10	
(HD-SDI) Ch11		10		11	
Ch16	768 × 432	12	Gri	14	

<プリセット12>

□ レイアウト編集MV1		
ファイルの MARC(2) 秋田市(2) レイアント(1)     「「」」」」     「」」     「」」     「」」     「」」     「」」     「」」     「」」     「」」     「」」     「」」     「」」     「」」     「」」     「」」     「」」     「」」     「     「」     「」     「     「」     「     「」     「     「」     「     「     「」     「       」     「          「       「       「	MV初新 図オフライン <b>%</b>	
Ch01 Ch02 Ch03 Ch03 Ch03 Ch03 Ch03 Ch03 Ch03 Ch03	Ch0-soi	Ch0-500
[HD-SDI]	Ch09	China
Ch06	Ch12	Ch13
1152 × 648	Ch15	Ch16

<プリセット14>



□ レイアウト構築MV1 コマノル(W) MU協定(M) (FBEE®(V)			×
	選択 ロゴ選択  選択		
音声出力Ch 音声出力モー Ch08 - 〇 国宅 6	ド 音声送回開幕 音声出力イン。 ※近回 5世 ・ ○ OFF ●	ンケータ ON	
<sup>[нр-sp]</sup> Ch01 480×270	(HD-SDI) Ch02	(HD-SDI) Ch03	(HD-SDI) Ch04
Ch05	Ch06	Ch07	Ch08
Ch09	Ch10	Ch11	Ch12
Ch13	Ch14	Ch15	Ch16
<	プリセット	17~28>	>

### 3.6.1.2 ユーザープリセットの編集

- ◇VAD-C1台につき、20通りのレイアウトをユーザープリセットとして 登録することが可能です。
- ◇ユーザープリセットでは、分割画面の、マウス操作による配置移動・サイズ変更、 座標指定による配置変更等を行うことができます。
  - ※ Ch1~Ch4或いは、Ch5~Ch8・・・の4面の面積の合計が、
     1920×1080を超える事は出来ません。
  - ※ 基本的な画面重ねには対応しますが、4面間の各サイズや重ね量、 位置によっては画像が乱れる事が有ります。

(1)編集するプリセットの選択

レイアウト編集画面の「動作プリセット」のプルダウンから、プリセット9~28の いずれかを選択します。

噓 レイアウト編集1			X			
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X) レイアウト(Y)						
ち て 動作 プリセット チャンネル 選択 「 プリセット21 ・ 編集 ・ 、 、 編集 ・ 、 、 編集 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、						
- ブリセット02 ブリセット03 ブリセット03 ブリセット04 ブリセット05 ブリセット05	ド 音声迷回間隔 音声出力インジ 逆回 5秒 ▼ ◎ OFF ◎	ッケータ ON	-			
ブリセット07 [1080i, ブリセット08	[1080i/59. 94]	[同期新]	[同期断]			
20129-10 20129-11 プリセット11 プリセット12 プリセット12 プリセット13 プリセット14 プリセット16	Ch02	Ch03	Ch04			
تالعاد تالما تالما تالما ت تالما ت تالما تالما ت تالما تالما تالما ت ت ت ت ت ت ت ت ت ت ت ت ت	Ch06	Ch07	Ch08			
Ch09	Ch10	Ch11	Ch12			
Ch13	Ch14	Ch15	Ch16			

### (2)マウス操作による配置移動

分割画面をマウスでドラッグ&ドロップすることにより、配置の移動が可能です。



### (3)マウス操作による画面サイズ変更

分割画面の四隅のいずれかをマウスでドラッグ&ドロップすることにより、



### (4)サイズ選択による画面サイズ変更

選択肢からサイズを選び、サイズ変更を行うことができます。

- ・移動及びサイズ変更を行う分割画面を右クリックします。
- ポップアップメニューが表示されますので「サイズ」の画面サイズ選択リストから、
   変更後のサイズを選択します。



(5)数値指定による位置・画面サイズ変更

数値の直接入力により、位置及びサイズ変更を行うことができます。

- •移動及びサイズ変更を行う分割画面を右クリックします。
- ・ポップアップメニューが表示されますので「位置・サイズ調整」を選択します。
- ・「ポジション」に分割画面の座標を、「サイズ」に画面サイズを指定して、



(6) 画面重ね時の背面画面の操作

複数の画面が重なった状態でも、背面の画面を選択し編集することができます。 ※チャンネル選択した画面(白二点鎖線)は、マウス操作による画面サイズ変更は できません。

・チャンネル選択から、移動もしくは編集したいチャンネルを選びます。



・選択したチャンネルの画面が白二点鎖線で示され、マウスによる操作が可能になります。 (配置移動、右クリックでの位置サイズ編集、左クリックで詳細設定画面表示)



(7)等分割表示

分割画面を同一画面サイズで整列できます。

・レイアウト編集画面のメニューから「レイアウト」→「等分割表示」→分割画面数
 を選択します。

🛄 レイアウト編集MV1				
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X)	11	(アウト(Y)		
動作プリセット チャンネル		等分割表示(X)	•	3 x 3
	l	プリセット設定のコピー(Y)		4 x 3
音声出力Ch 音声出力モー	ł	動作プリセットを初期レイアウトに戻す(Z)		4x4
		レイアウト設定をMVへ送信(M)	•	

- ・メッセージが表示されますので、

   はい
   をクリックします。

   「前級

   ・ イアウトを<4x3>に等分割します。

   実行すると元には戻せません。よろしいですか?

   (はい(Y)
   いいえ(N)
- ・等分割画面が表示されます。

Ch01	Ch02	Ch03	Ch04		
Ch05	Ch06	Ch07	Ch08		
Ch09	Ch10	Ch11	Ch12		

※ 本処理は、画面サイズと位置以外のチャンネル設定(表示、枠等)は変更しません。※ 本処理実行後は、「元に戻す」「やり直し」操作がリセットされます。

(8) プリセット設定のコピー

プリセット間でのレイアウトのコピーが可能です。

 ・レイアウト編集画面のメニューから「レイアウト」→「プリセット設定のコピー」を 選択します。

- 		
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X)	レイアウト(Y)	
動作プリセット チャンネル	等分割表示(X)	
	プリセット設定のコピー(Y)	朱
音声出力Ch 音声出力モート	動作プリセットを初期レイアウトに戻す(Z)	
	レイアウト設定をMVへ送信(M)	F

・プリセット設定のコピー画面が表示されます。

プリセット設定のコピー		
コピー元 プリセット09 🔻	→	コピー先 プリセット09 👻
		<u> コピー キャンセル</u>

・コピー元のプリセットとコピー先のプリセットをそれぞれ選択し、

コピー をクリックします。

※ コピー先プリセットには、固定プリセット1~8は指定できません。

<ul> <li>メッセージが表示</li> </ul>	示されます	ので、	はい⊻	をクリ	リックします。
	情報			<b>-</b>	
	() プリセッ 実行する	ト16→プリセット1 と元には戻せません	17ヘコピーします 5。よろしいです	F。 た?	
		(よい)	( <u>Y</u> ) LIL	ヽえ(N)	
۰	中中仁水叶	r=1-=-	オートケル	تحت	ちたざことこ

※ 本処理実行後は、「元に戻す」「やり直し」操作がリセットされます。

キャンセルをクリックすると、本画面を閉じます。

◇分割表示画面の背景色を任意の色に設定することができます。

(1) レイアウト編集画面から 皆景色 をクリックします。

- ──── レイアウト編集MV1		
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X) レイアウト(Y)		
5 C 動作 ブリセット     5 ・ ンネル 選択     ブリセット 09 ・ 編集     「・ 編集     「    編集     「    編集	背景色	チャンネル名編集

(2) 背景色設定画面が表示されます。



(3) 背景色設定画面にて、RGBリストまたはパレットより、背景色を選択し、

OK をクリックします。					
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
Ch01	Ch02				
Ch06	Ch07	Ch08	Ch	09	
Ch11	Ch12	Ch13	Ch14	Ch15	
		OIIIO	Ch19	Ch20	

(4) キャンセル をクリックすると、設定を中止し本画面を閉じます。

#### 3.6.1.4 ロゴ表示設定

◇分割表示画面の背景に静止画1種を最大4箇所表示することができます。

※複数種類のロゴを表示することはできません。

◇ファイルの種類は、JPG もしくは BMP です。

◇最大サイズはタテ、ヨコ 1020dot、面積 81920dot 以内です。

◇最大サイズを超える場合、また長さが 4dot 単位でない場合は縮小します。

◇最小サイズは 16×16dot です。それより小さい場合は余白を黒塗りします。

(1) レイアウト編集画面の「ロゴ選択」から「編集」をクリックします。

, Ш レイアウト編集MV1	
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X) レイ	
動作ブリセット     チャンネル選択       プリセット09 マ     「	□ゴ選択 - 「編集 背景色 チャンネル名編集 ]

(2) ロゴ設定画面から、ロゴ1~4の4箇所の表示/非表示及び表示位置を設定します。



# (3) 0K をクリックすると、設定した場所にロゴが表示されます。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
Ch01	Ch02	Ch03	Ch04	Ch05	
Ch06	Ch07				
Ch11	Ch12				
Ch16	Ch17				

(4) マウスでドラッグ&ドロップすることにより、配置の移動が可能です。 また、右クリックで、数値指定による配置の移動も可能です。



◇ロゴが分割画面の背面にある状態でも、ロゴを選択し編集することができます。

(1) レイアウト編集画面の「ロゴ選択」で編集したいロゴを選びます。

チャンネル選択 ▼ 編集	□ゴ選択 □ゴ2 ▼ 編集	
}声出力モード )固定   ◎ 巡回		

(2) 選択したロゴの位置が白二点鎖線で示され、マウスによる操作が可能になります。 (配置移動、右クリックでの位置編集、左クリックでロゴ設定画面表示)

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
Ch01	Ch02	Ch03	Ch04	Ch05	
Ch06	Ch07				
Ch11	Ch12				
Ch16	Ch17				

#### ◇ロゴデータを変更できます。

◇変更したロゴデータを装置に反映するには、ロゴデータの送信が必要です。

(1) ロゴ設定画面から 読込 をクリックします。



(2) ロゴファイルを選択し、 開(2) をクリックします。

ファイルを開く						? 🗙
ファイルの場所型:	🗀 logo		👱 🔇 🤌 📂 📴		(94×80)	Q
していたしていた。 最近使ったファイル	💼 blank.jpg 💼 logo.JPG					
<b>び</b> デスクトップ					* 100 m	
ک ۲۲ ۴۴۱۶۷۰						
ער דאר אד אי-באנב אד					1:25	E
マイ ネットワーク	ファイル名(型):	logo.JPG	~	<b>開</b> (( <u>0</u> )		
	ファイルの種類(工):	ロゴファイル (*.jpg,*bmp)	~	キャンセル		;;

※ 読み込んだロゴデータがモニタサイズを超える位置に表示設定されている場合は、 以下のメッセージが表示されます。

マルチビューワへ送信する前に表示位置を修正してください。



◇読み込んだロゴデータを、マルチビューア本体に送信し、設定を反映します。

(1) ロゴ設定画面にて、読み込んだロゴデータを確認し、 MVへ送信 を

クリックします。



(2) メッセージが表示されます。



(3) はい をクリックすると、データの転送が開始されます。

3.6.1.8 元に戻す・やり直し

◇設定した分割画面の配置やサイズの設定を元に戻したり、やり直したりすることができます。

- ※ 動作プリセットの切り替え、設定取得、レイアウト設定等を行うと、 本処理はリセットされます。
- ※ 背景色、チャンネル名編集、等分割表示、プリセット設定のコピー、初期化は 本処理に対応していません。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X) レイアウト(Y)	
500 動作ブリセット     5ャンネル選択     ブリセット 09      「「 10セット 09      「 10セット 09      」     編集     「 11 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21	背景色   チャンネル名編集

- ① 「 ボタンをクリックすると、1つ前の設定に戻ります。
- ② ズタンをクリックすると、1つ次の設定になります。

◇設定を変更したレイアウトを初期化することができます。

#### 3.6.2.1 出荷時設定に戻す

◇全ての設定(全プリセットのレイアウト、チャンネル名、ロゴ、アラーム設定)を 出荷時の設定に戻します。

(1) レイアウト編集画面のメニューから

「MV 設定」→「出荷時設定に戻す」を選択します。

🔜 レイアウト編集	MV1	
ファイル( <u>W</u> ) MV	設定(M) 状態要求(X) レイア	<b>'ウト(Y_)</b>
DC F	アラーム設定(Y) 枠情報をMVに保存(M)	観7 ↓ ■ 編集 背景色 チャンネル名編集
音	出荷時設定に戻す(Z)	声巡回間隔 音声出力インジケータ
Cr	MVから全設定値を取得(V)	I OFF ON

(2) メッセージが表示されますので、 はい をクリックします。



3.6.2.2 動作プリセットのレイアウトを初期化

◇動作プリセットのレイアウト設定を出荷時の設定に戻します。

(1) レイアウト編集画面のメニューから

「レイアウト」→「動作プリセットを初期レイアウトに戻す」を選択します。

🔜 レイア ファイル(	ウト編集MV1 ( <u>W</u> ) MV設定( <u>M</u> )	状態要求(∑) ▶-	(アウト(Y))	
50	動作プリセット プリセット16 マ		等分割表示(X) プリセット設定のコピー(Y)	▶ 集
音声出力Ch 音声出力モード	動作プリセットを初期レイアウトに戻す(Z)			
Ch01 👻 🔘 固定 💿		回定 (1)	レイアウト設定をMVへ送信(M)	•

(2) メッセージが表示されますので、 ゆいビ をクリックします。

 「
 「取 び しょういですか?
 「はい(Y) いいえ(N)

3.6.3 チャンネル別画面詳細設定

 ◇チャンネル別にチャンネル画面表示の詳細設定を行います。
 ◇VAD-C 接続中は、詳細設定画面にて設定・更新した内容は VAD-C に即反映されます。
 ◇「3.6.3.3 チャンネル枠設定」のみ変更した場合は、マルチビューワに設定が 保存されません。

 レイアウト編集画面から、詳細設定を行うチャンネルをダブルクリックすると、 詳細設定画面が開きます。

	Y) 激評 ・ 編集	■■ 新 フライン <b>▼</b> ▲		耳細9字MV#1 -ブリセット16- Ch01				
音声出力Ch 音声出力モード 音	(字述回盟編 音声出力インジケーター)			表示	*	チャンネル名表示	オーディオバー表示	BASER
				○ &m(31) ● &m75	16 4 - ドット 表示色	● 表示しない ○ 表示する	○ 表示しない 🔹 表示する	色選択
					色灌訳	配置 右下 ・ マット ・	○左 ●右	R D -
Ch01 Ch02	Ch03 Ch04	Ch05 Ch06		ポジション HI 王 V H 王	R 0 -	表示色 R 240 - 色選択	8 ML85 0 ML85	B 0 •
	" "			717	B 0 -	G 240 👻	S souldelt O souldelt	
				H 320 🍙 V 180 🍙	Elink	B 240 -	<ul> <li>フル表示</li> <li>し字表示</li> </ul>	
				MV08	f	OK		
Ch07	Ch08	Ch09						
						Ch01		
Ch12	Ch13	Ch14						
Oniz	Onio							
			l					

② チャンネル選択で詳細設定を行うチャンネルを選択し、

編集 ボタンをクリックすることでも、詳細設定画面が開きます。



◇任意のチャンネルの表示/非表示を切り替えることができます。

(1) 詳細設定画面の表示設定で、「表示する」もしくは「表示しない」を選択します。



<表示する>

詳細設定MV#1 -プリセット16- Ch01				
	枠	チャンネル名表示	オーディオバー表示	04070
④表示しない ①表示する	11 4 - Fyh	● 表示しない ○ 表示する	○ 表示しない ● 表示する	色選択
#25mン	表示色 色選択 R 0 •	配置 右下 · マット · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	○左 ●右	R 8 • G 8 • B 8 •
	G D -	G 240 -	ICh表示 〇 40h表示	
H 320 🛞 V 180 🛞	Blink	B 244 -	● フル表示 ○ L字表示	
•		AU		
		+-, +.		
く表示しない>				

3.6.3.2 画面ポジション/サイズ設定

◇画面のポジション及びサイズを数値で指定できます。

詳細設定画面で、ポジション及びサイズを数値で指定します。



◇チャンネルごとに画面枠の色や幅の指定、点滅設定などが行えます。
 ◇枠幅は[0、4、8、16、24、32]ドットの中から指定可能です。
 ◇枠色は64色の中から指定可能です。



(1) 枠幅はプルダウンリストから選択します。

枠		_
幅	4 -	- ドット
+	0	
32	4	
	8 16	択
	24	6
F	32	-
G	i 0	-
E		-
-		
		Blink

(2) 枠色は、RGB 各出力をプルダウンリストから選択するか、

 **色選択** をクリックし、パレットから色を選択します。



(3) 枠を点滅させたい場合には、「Blink」にチェックを入れます。

◇本体の電源を ON/OFF しても設定した枠情報がリセットされないように

設定することができます。

※ 本操作はオフラインモードでは行うことができません。

(1) レイアウト編集画面のツールバーから、「MV 設定」→「枠情報を MV に保存」を 選択します。

- 	編集 ·	MV1		
ファイル( <u>W</u> )	MV	設定(M) 状態要求(X) レイアウト(`	Y <u>)</u>	
• 단 문		アラーム設定(Y) 枠情報をMVに保存(M)	歇 ▼ 編集	背景色   チャンネル名編集
<b>音</b> ] 아		出荷時設定に戻す(Z) MVから全設定値を取得(V)	= ■ ■ ■	音声出力インジケーター

◇チャンネル名の表示/非表示及び表示位置や、文字色、表示効果などの設定ができます。



- (1) 詳細設定画面のチャンネル名表示設定で、「表示する」もしくは「表示しない」を選択 します。
- (2) 表示位置をプルダウンリストから選択します。

配置右下一一	透過 0% 🔻
	色選択

(3) 文字の効果を選択します。

マットは、文字の背面の矩形領域を黒で塗りつぶします。 透過は、文字の背面を透過させることができ、その透過率を選択します。

配置 右下 →	<b>マット</b> →
表示色 R 240 ▼ G 240 ▼	透過 0%  透過 12.5%  透過 25%  透過 37.5%  透過 50%

(4) 文字の色は、RGB 各出力をプルダウンリストから選択するか、 色選択

をクリックし、パレットから色を選択します。

表示色	1	
300110		<u> </u>
R	240 👻	色選択
G	0 80	
В	160 240	





<RGB 選択>

◇オーディオバーの表示/非表示、及び表示位置や表示方法、BASE 色などの設定ができます。



- (1) 詳細設定画面のオーディオバー表示設定で、「表示する」もしくは「表示しない」を選 択します。
- (2) 表示位置を「左」もしくは「右」から選択します。
- (3) チャンネル表示を「8Ch表示」もしくは「4Ch表示」から選択します。
- (4) 表示方法を「フル表示」もしくは「L字表示」から選択します。



◇音声出力を設定することができます。

(1) 特定のチャンネルの音声を出力する場合、音声出力モードで「固定」を選択し、音声 出力 Ch プルダウンリストからチャンネルを選択します。

□ レイアウト編集MV1 ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X) レイアウト(Y) 動作ジリセット チャンネル選択 ロゴ選択 (日本) (日本) (日本)	音声出力Ch Ch01 Ch02 Ch03 Ch04 Ch05 Ch04 Ch05 Ch06 Ch06 Ch07 Ch08 Ch09
「フリセット16 ▼         「編集         「福集         「福集         「福集         「福集         「福集         「福集         「福集         「福集         「福集         「第一位         「         「         「	Ch10 Ch11 Ch12 Ch13 Ch14 Ch15 Ch16 Ch16 Ch17 Ch18 Ch19 Ch20

(2) 出力する音声をチャンネルを巡回して出力する場合、音声出力モードで「巡回」を選 択し、音声巡回間隔プルダウンリストから秒数を選択します。

	高调同巡告
b      c     b      c     b      c     b      c     b      c     b      c     b      c     b      c     b      c     b      c     b      c     b      c     b      c     c     b      c	5秒 5秒 10秒
音声出力Ch 辛声出力モード 音声巡回間隔 音声出力インジケータ Ch01 ▼	20时分 30时约 60时分

(3) 音声出力インジケータを「ON」にすると、音声出力しているチャンネルの子画面にイ ンジケータを表示します。

🔜 レイアウト編集MV1	
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X) レイア	<sup>ッ</sup> ウト( <u>Y</u> )
<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	ロゴ選択 → 編集 背景色 チャンネル名編集
音声出力Ch 音声出力モード Ch01 - 〇 固定 @ 巡回	音声巡回間隔 辛吉山中 (1875-19) 5秒

3.6.4 設定チャンネル切り替え

◇詳細設定を行うチャンネルを、順送りもしくは逆送りで切り替えることができます。



### 3.6.5 設定の更新

◇変更した設定を保存し、マルチビューアに反映します。

(1) 詳細設定変更後に、

ОК	た力し、
----	------

をクリックすると、設定が更新されます。

(2) 設定更新せずに、詳細設定画面を閉じようとするか、チャンネルを切り替えようとす ると、以下のメッセージが表示されます。

「情報	s
設定を更新しますか?	
(はい(Y) いいえ(N) キャンセル	

(3) はいか をクリックすると、設定を保存後、マルチビューアと接続中であれば、マルチビューアに変更が反映されます。
 いいえい をクリックすると、設定を更新しません。
 キャンセル をクリックすると、操作をキャンセルします。

### 3.6.6 設定のリセット

◇変更した設定をキャンセルして、以前の設定に戻すことができます。

変更前の状態に戻ります。

## 3.6.7 マルチビューワへのレイアウト設定の送信

◇レイアウトをマルチビューアへ反映します。

11	アウト(Y)				
	等分割表示(X) ▶		Ì		
	プリセット設定のコピー(Y)		ł		
	動作プリセットを初期レイアウトに戻す(Z)				
	レイアウト設定をMVへ送信(M)	F		全てのプリセット(Y)	
[1]	080i/59, 94]	[同期新]		動作プリセットのみ(Z)	67

① 全プリセットレイアウトの送信

(1) レイアウト編集画面のツールバーから、

「レイアウト」→「レイアウト設定を MV へ送信」→「全てのプリセット」を選択します。

(2)	メッセージが表	示されますの	c. (tい⊻)	] をク	リックします。
		情報		×	1
			イアウト設定をマルチビュ・	ーワに送	l

) 全ブリセットのレイアウト設定をマルチビューワに送 信します。 送信に数分かかります。よろしいですか?
(はい( <u>Y</u> ) いいえ(N)

② 動作プリセットレイアウトのみの送信

(3) レイアウト編集画面のツールバーから、

「レイアウト」→「レイアウト設定を MV へ送信」→「動作プリセットのみ」を選択します。

はいか (4) メッセージが表示されますので、 をクリックします。 情報 X プリセット「8」のレイアウト設定をマルチビューワに 送信します。 よろしいですか? (はい(Y) いいえ(N)

# 3.6.8 マルチビューワからの設定値の取得

◇現在マルチビューワに設定されている内容を取得し、設定ツールに反映します。

※ ロゴの取得はできません。ロゴ以外の全ての設定を取得します。

(1) レイアウト編集画面のツールバーから「MV 設定」→「MV から全設定値を取得」を 選択します。



(2) メッセージが表示されますので、 はい をクリックします。



◇VAD-Cのステータスエラー発生時の動作を設定します。

(1) レイアウト編集画面のツールバーから「MV 設定」→「アラーム設定」を選択します。



(2) アラーム設定画面が表示されます。

アラーム設定	<b>—</b> ×-
アラーム文言の表示	
◎ 表示しない 🛛 ◎ 表示する	配置
	OK キャンセル

① アラーム発生時のアラーム動作設定

- アラーム発生時の OSD 表示の ON/OFF を設定できます。
- OSD 表示の配置位置を設定できます。
- (3) OK をクリックすると、設定が更新されます。

本体と接続中であれば、マルチビューアに設定を送信します。

(4) キャンセル をクリックすると、設定を中止し本画面を閉じます。

3.6.10 ステータス表示

◇VAD-C本体の状態を取得することができます。

(1) レイアウト編集画面のツールバーから「状態要求」→「ステータス表示」を選択します。

【状態要求(X)】 レイアウト(Y)	
ステータス表示(Z)	<b>存住</b>

(2) ステータス表示画面が表示されます。

器状態		入力状態		要求実行
項目	機器状態	項目	入力状態	
ファン異常	正常[0]	ChO1	1080i/59.94	
電源異常	正常[0]	Ch02	1080i/59.94	
ロータリーSW	0	Ch03	同期断	
		Ch04	同期断	
		Ch05	1080i/59.94	
Vバージョン		Ch06	同期断	
項目	バージョン 1	Ch07	同期断	
<u>本体ファーム</u>	Ver04	Ch08	同期断	
FPGA MIX	Ver00	Ch09	同期断	
FPGA Scaler1	Ver03	Ch10	同期断	
FPGA Scaler2	Ver03	Ch11	同期断	
FPGA Scaler3	Ver03	Ch12	同期断	
FPGA Scaler4	Ver03	Ch13	同期断	
FPGA Scaler5	Ver03	Ch14	同期断	
		Ch15	同期断	
		Ch16	同期断	
		Ch17	同期断	
		Ch18	同期断	
		Ch19	同期断	
		Ch20	同期断	

No	項目	表示内容
1	ファン異常	マルチビューア本体のファンの状態
2	電源異常	電源状態
3	ロータリーSW	本体背面ロータリースイッチの設定値
4	本体ファーム	本体ファームのバージョン情報
5	FPGA MIX/Scaler1 $\sim$ 5	各 FPGA のバージョン情報
6	入力状態 Ch01~20	各入力信号の同期状態

- (3) 要求実行 をクリックします。
- (4)

閉じるをクリックすると、本画面を閉じます。

## 3.6.11 設定値のエクスポート

◇現在設定されている内容を、ファイルとして PC 上に保存することができます。

(1) レイアウト編集画面のツールバーから「ファイル」→「設定値のエクスポート」を選択します。

ファイル(W)	MV設定(M)	状態要求(X)
設定値の	インポート(Y)	レ選
設定値の	エクスポート(	Z) ) <sup>推</sup>

(2) フォルダ参照のダイアログが表示されます。

フォルダの参照	? 🗙
設定値保存フォルダの指定	
◎ デスクトップ	^
🗉 🛅 マイ ドキュメント	
🗉 🧕 マイ コンピュータ	13
😠 🌉 3.5 インチ FD (A:)	_
🗉 🥌 ローカル ディスク (C:)	
🖃 🥪 ローカル ディスク (D:)	
🕀 🧰 Data	
표 🧰 Data1	
🛅 Data2	
🛅 Data3	
🛅 Data4	
🕀 🫅 Data5	
in TS	~
新しいフォルダの作成(M) OK キャンセル	

- (3) 保存するフォルダが決まっている場合、そのフォルダを選択し、 OK をクリ ックします。
- (4) 新規に保存先を作成する場合、 新しいフォルダの作成(M) をクリックします。 選択したフォルダの下に新しいフォルダが作成されます。





メッセージが表示されます。

Hcv	<b>—</b>
設定値を保存しました。	
	ОК
## 3.6.12 設定値のインポート

- ◇「3.6.1.11 設定値のエクスポート」にて保存した設定値を読み出すことができます。
  - ※ VAD-C への設定送信は行いません。
  - ※ 全ての設定値をインポートした場合、VAD-C に設定を反映させるには、 チャンネル名、ロゴ、全てのレイアウト、アラーム設定の送信が必要です。
  - (1) レイアウト編集画面のツールバーから「ファイル」→「設定値のインポート」を 選択します。

ファイル(W)	MV設定(M)	状態要求(X)
設定値の	インポート(Y)	レ選
設定値の	ェクスポート(	Z) 〕 <sup>推</sup>

(2) 設定値の読み出し画面が開きます。

- 設定値の読み出し		
	読み出す設定値を選択	ר
	<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	
	読み出し キャンセル	

(3) 読み出す設定値を選択し、 読み出す をクリックします。

(4) 設定値が保存されているフォルダを選択し、 OK をクリックします。

フォルダの参照	? 🛛	
設定値保存フォルダの指定		
◎ デスクトップ	~	
עלגבאר די 🔁 🖬 🕢		
🖃 😼 דר באציב אין דאר אין דאר		
😠 뷇 3.5 インチ FD (A:)		
ヨ 🖘 ローカル ディスク (C.)		
🖃 🥪 ローカル ディスク (D:)		
🗀 Data		
🗉 🧰 Data1		
🛅 Data2		
🛅 Data3		
🛅 Data4		
😠 🧰 Data5	1200	
I 🦳 TS	<u>×</u>	
UK	77/2/1	

## お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品に ついてのアフターサービスは、お買い上 げの販売店におたずねください。 なお、販売店が不明の場合は弊社へお手 数でもご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは	
販売店:	
TEL 担当	

製品の操作方法に関するお問い合わせは

無断転載禁止

## アルビクス株式会社

## **〒**959-0214

- 新潟県燕市吉田法花堂1974-1
- TEL:0256-93-5035
- FAX:0256-93-5038